

2017年9月26日

## NTT コミュニケーションズが日本内部監査協会「会長賞」を受賞

NTT コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：庄司 哲也、以下：NTT Com）は、2017年9月26日、一般社団法人日本内部監査協会（本部：東京都中央区、会長：伏屋 和彦、以下：日本内部監査協会）が主催する「第51回内部監査推進全国大会」において、「第31回会長賞（内部監査優秀実践賞）」を受賞しました。

### 1. 日本内部監査協会について

日本内部監査協会は、法人会員 2,350 社、個人会員 4,942 人<sup>※1</sup>から構成され、内部監査の普及・発展を通じ、産業・経済の健全な発展に資する活動をすすめている一般社団法人です。

### 2. 会長賞について

1987年に創設され、今年で31回目を迎える会長賞は、「内部監査が制度的に充実し、かつ長期にわたり内部監査活動が継続して積極的に行われ、成果をあげ、内部監査の普及・発展に貢献している企業・経営組織体」に授与されています。

このたび、NTT Comの「海外グループ会社の監査およびCAAT<sup>※2</sup>等の先駆的な監査手法に積極的に取り組んでいること」などが評価され、同賞の受賞に至りました。

### 3. 今後に向けて

NTT Comは、コーポレートスローガンである「Transform. Transcend.」に則り、CAAT等のビッグデータ解析にAI（人工知能）を取り入れることも視野に入れ、従来の監査手法の変革に挑戦して参ります。このような取り組みを通して、グローバルコーポレートガバナンス機能を強化し、透明性の高い会社運営に努めることで、ステークホルダーの皆さまのご期待に応えてまいります。

※1：会員数は2017年3月31日現在

※2：Computer Assisted Audit Techniques の略。ビッグデータを活用した監査。